



**12月22日(金)より、ヒューマンラストシネマ有楽町・渋谷ほかにて  
4週間限定ロードショー  
2024年1月26日(金)よりU-NEXTにて独占配信**

配給：U-NEXT

**【宣伝・パブリシティに関するお問い合わせ】**  
大橋 (boid) : ohashi@boid-s.com / 080-5188-3376  
U-NEXT宣伝部共通 : publicrelations@unext.jp



## ショーイング・アップ Showing Up

2023年／アメリカ／106分

監督：ケリー・ライカート  
脚本：ジョン・レイモンド、ケリー・ライカート  
音楽：イーサン・ローズ  
出演：ミシェル・ウィリアムズ、ホン・チャウ、  
メアリーアン・プランケット、ジョン・マガロ、  
アンドレ・ベンジャミン、ジェームズ・レグロ  
ス、ジャド・ハーシュ

© 2022 CRAZED GLAZE, LLC. All Rights Reserved.

第75回（2022年）カンヌ国際映画祭コンペティション部門正式出品  
第33回ゴッサム・インディペンデント映画賞 作品賞／主演俳優賞（ミシェル・ウィリアムズ）ノミネート  
2023年国際シネフィル協会 作品賞／助演女優賞（ホン・チャウ）ノミネート  
米Cinema Scope誌 2022年映画ベスト10（第7位）  
米Rolling Stone誌 2023年上半期ベスト12選  
米Sight&Sound誌 2022年ベスト映画50（第13位）  
米Esquire誌 2023年上半期ベスト25選

【INTRODUCTION】アメリカの“インディーズ映画の至宝”と称されるケリー・ライカート、待望の最新作。主演を務めるのがこれが4度目のタッグとなるミシェル・ウィリアムズ。美術学校で教鞭を取る彫刻家のリジー（M・ウィリアムズ）は、間近に控えた個展に向けて地下のアトリエで日々、作品の制作に取り組んでいる。創作に集中したいのにままならないリジーの日常が、チャーミングな隣人や学校の自由な生徒たちとの関係と共に繊細に、時にユーモラスに描かれていく。昨年のカンヌ国際映画祭コンペティション部門にてワールドプレミアされ、今年4月に全米公開されたばかりの必見の一本。

【STORY】美術学校で講師を務めるリジーは来週の個展に向けての制作で大忙し。隣に住む大家で芸術家のジョーも個展の準備をされていて、お湯が2週間も出ないのを修理をしてくれない。リジーは猫のエサを買いに行ったり、家に迷い込んだ鳩を逃がしたりで、思うように創作活動ができずに気を揉んでいる。ある日仕事を休み、地下のアトリエにこもって作業を始めてみるが、ジョーから預かった鳩の様子がおかしく、病院へ連れて行く。やはり今日も仕事はままならない。諦めながらも一生懸命な毎日今日もゆっくりと流れていく。

### ▶『ファースト・カウ』（12/22公開）に次ぐ、待望の監督最新作

本作は2019年に製作された『ファースト・カウ』に次ぐ待望の監督最新作。直近2作ともA24による製作となるが、プロデューサー陣はじめ脚本のジョン・レイモンド、撮影のクリストファー・ブローヴェルトなどライカート組常連のスタッフが多く参加している。『ファースト・カウ』で主人公を演じるジョン・マガロが本作では問題を抱えるリジーの兄弟として出演しているのにも注目。またマガロ演じるショーンについて監督は「『オールド・ジョイ』でウィル・オールドダムが演じたカートにも少し似ている」と述べている。

### ▶4度のアカデミー賞®ノミネート経験のあるミシェル・ウィリアムズと4度目のタッグ

『ブローックバック・マウンテン』（2005）を初めとして4度のアカデミー賞®ノミネート経験のある名女優ミシェル・ウィリアムズは、監督のキャリア初期からの盟友であり、本作は『ウェンディ&ルーシー』（2008）『ミックス・カットオフ』（2010）『ライフ・ゴーズ・オン 彼女たちの選択』（2016）に続く実に4度目のタッグとなる。監督はキャスティングを考え始めた当初、参照していたリー・ボンテクー（Lee Bontecou）という彫刻家とウィリアムズの髪型がそっくりなことに驚いたという。

### ▶本作の舞台は多くの監督作が製作されているオレゴン州のポートランド

舞台となるポートランドにはDIYやカウンターカルチャーの文脈があり、たくさんの芸術家やアウトサイダーがコミュニティにいたるに加え、ヒッピー的なアートシーンがある街として知られている。脚本家のジョン・レイモンドは、ポートランドで長年にわたってアートに関する批評を書く仕事をしており、その過程で現地のアートシーンを観察してきたことが本作に活かされている。また本作の撮影は廃校となったオレゴン芸術工芸大学の敷地を利用して行われた。

### ▶劇中に登場した実在のアーティストたちの作品群

M・ウィリアムズ演じるリジーの彫刻作品はシンシア・ラーティ（Cynthia Lahti）、ホン・チャウ演じる隣人ジョーの制作するインスタレーション作品はミッチェル・セグレ（Michelle Segre）という実在のアーティストの作品が使用されている。また美術学校主催の特別展のシーンではジェシカ・ジャクソン・ハッチンス（Jessica Jackson Hutchins）の作品が使用されているほか、劇中に登場する多くの作品にも注目。



© ETERNAL DAUGHTER PRODUCTIONS LIMITED/ BRITISH BROADCASTING CORPORATION MMXXII

## エターナル・ドーター The Eternal Daughter

2022年／イギリス、アメリカ／98分

監督・脚本：ジョアンナ・ホッグ

エグゼクティブ・プロデューサー：ローズ・ガーネット、マーティン・スコセッシ

出演：ティルダ・スウィントン、ジョセフ・マイデル、カーリー＝ソフィア・デイヴィス

第79回ヴェネチア国際映画祭 コンペティション部門正式出品

2022年セビリア・ヨーロッパ映画祭 コンペティション部門正式出品

第94回ナショナル・ボード・オブ・レビュー賞 インディペンデント映画トップ10

2023年国際シネフィル協会 主演女優賞（ティルダ・スウィントン）ノミネート

2023年英国インディペンデント映画賞 主演俳優賞（ティルダ・スウィントン）ノミネート

2023年コロンバス映画批評家協会賞 Actor of the Year ノミネート（ティルダ・スウィントン）

2022年クロトゥルーディス賞 助演女優賞（カーリー＝ソフィア・デイヴィス）／美術賞／サウンドデザイン賞ノミネート

米Film Comment誌 2022年ベスト映画20（第5位）

英BBC Culture 2022年ベスト映画20（第8位）

米Sight&Sound誌 2022年ベスト映画50（第15位）

米Film Stage誌 2022年ベスト映画50（第16位）

米Esquire誌 2022年ベスト映画35（第34位）

米Huffington Post 2022年ベスト映画21選

米Vogue誌 2022年ベスト映画29選

【INTRODUCTION】 マーティン・スコセッシが製作総指揮を務め、昨年のヴェネチア国際映画祭コンペティション部門にも正式出品された本作の監督を務めたのは『ザ・スーベニア～魅せられて～』などの名匠ジョアンナ・ホッグ。映画監督のジュリー（T・スウィントン）は年老いた母ロザリンド（T・スウィントン）を連れて人里離れたホテルにやってくる。ジュリーは謎めいたこの場所で母についての映画を作ろうとするが、やがて母の隠された秘密が明らかになりー。オスカー女優のティルダ・スウィントンが一人二役で母娘の絆とすれ違いを見事に演じ切ったミステリアスなゴシックドラマ。

【STORY】 霧深い森の奥に佇むホテル、モエル・ファマン・ホール。ジュリーは、母・ロザリンドの誕生日を思い出の場所で祝おうと、数か月前から予約を入れていた。しかし到着したホテルは薄気味悪く、様子がおかしい。フロントには無愛想なコンシェルジュ、夜になると上階から聞こえてくる物音。自分たち以外に宿泊客は見当たらない。この場所の不気味さと、母の思い出話が徐々にジュリーの心を苦しめる。そして彼女は、このホテルに宿った母の記憶に触れていくたび、ある真実と向き合っていくことになる。



© 2023 CARDINAL RIVER LLC. ALL RIGHTS RESERVED.

## オール・ダート・ロード・テイスト・オブ・ソルト All Dirt Roads Taste of Salt

2023年／アメリカ／97分

監督・脚本：レイヴン・ジャクソン

プロデューサー：マリア・アルタミラーノ、バリー・ジェンキンス、アデル・ロマンスキー、マーク・セリアク

出演：チャーリーン・マクルーア、レジナルド・ヘルムズ・Jr、モーゼス・イングラム、ザイナブ・ジャー、シーラ・アティム、クリス・チョーク

**2023年サンダンス映画祭 USドラマ部門正式出品**

**第71回サン・セバスチャン国際映画祭コンペティション部門正式出品**

**第59回シカゴ国際映画祭 インターナショナル・コンペティション部門正式出品**

**第50回ゲント国際映画祭 コンペティション部門正式出品**

**第33回ゴッサム・インディペンデント映画賞 ブレイクスルー監督賞ノミネート**

**第24回ベルゲン国際映画祭 最優秀国際長編映画賞**

**第64回テッサロニキ国際映画祭 フィルムフォワード部門正式出品**

**2023年モントクレア国際映画祭 ブレイクスルー監督&脚本賞**

### 【INTRODUCTION】

『ムーンライト』などのバリー・ジェンキンスがプロデューサーを務め、詩人であり写真家でもある女性監督レイヴン・ジャクソンの長編デビューとなった本作は、ミシシッピで暮らすある女性の生涯を美しい映像で描き切った感動的な大河ドラマ。本作のタイトルは、劇中で主人公が祖母から教わることになる、一家の女性たちに伝わる逸話に由来している。今年のサンダンス映画祭でワールドプレミアされて以降、サン・セバスチャン、ニューヨークと本年の映画祭シーンを席卷しつつある話題作が、本国に先駆けいち早く日本での劇場上映を迎える。

### 【STORY】

マッケンジーはミシシッピの家庭で暮らす少女。父は娘に魚の獲り方を教え、母は娘に捌き方を教えた。自然と戯れながら、恋心を寄せるウッドと自転車で競争して遊ぶ毎日だったが、そんなある日、最愛の母が突然この世を去ってしまう。父と暮らしながら絶望の時を経た彼女は大人になり、かつての恋人、ウッドと再会する。もう交わることの無い2人の想いと、共に過ごした苦く美しい思い出が溢れ出す。彼女は過去に散らばったあの日を思いながら、揺れ動く感情の中で過ぎていく人生を噛みしめていた。



© 2023 Earth Mama Rights LLC, Channel Four Television Corporation. All Rights Reserved.

## アース・ママ Earth Mama

2023年／イギリス、アメリカ／100分

監督・脚本：サバナ・リーフ

音楽：ケルシー・ル

出演：ティア・ノーモア、エリカ・アレクサンダー、ドーチ、シャロン・ダンカン＝ブルースター、ドミニク・ファイク、ボキーム・ウッドバイン

**2023年サンダンス映画祭 プレミア部門正式出品**

**第66回サンフランシスコ国際映画祭 観客賞受賞／新人監督賞ノミネート**

**2023年プロビスタウン国際映画祭 最優秀ナラティブ監督賞（サバナ・リーフ）受賞**

**2023年英国インディペンデント映画賞 主演俳優賞（ティア・ノーモア）／最優秀キャスト賞／ダグラス・ヒコックス賞（サバナ・リーフ）ノミネート**

**第67回ロンドン映画祭 初長編コンペティション部門正式出品**

**第71回メルボルン国際映画祭 ブライト・ホライズン部門正式出品**

**第40回ミュンヘン国際映画祭 新進監督部門正式出品**

**第40回エルサレム国際映画祭 国際新人監督賞（サバナ・リーフ）ノミネート**

**米Esquire誌 2023年上半期ベスト25選**

### 【INTRODUCTION】

シングルマザーで妊婦のジア（T・ノーモア）は、児童養護施設にいる子どもたちと一緒に暮らすため、写真スタジオで必死に働きながら更生プログラムに参加するが、あまりの現実の厳しさから、お腹の子を里子に出すべきか悩み始める。バレーボールの元オリンピック選手という異色の経歴を持つサバナ・リーフの長編デビュー作となった本作は、今年のサンダンス映画祭でワールドプレミアされ好評を博した。主演のティア・ノーモアら気鋭の音楽アーティストが多数出演する他、サンフランシスコのベイエリアを舞台に16mmで撮影された詩情豊かな映像にも注目。

### 【STORY】

2人の子供のシングルマザーであり、3人目を身籠っているジア。子育てに十分な環境を持たないために子供たちは施設に保護され、週に1度の面会でしか会うことができない。我が子を取り戻すため働きながら更生プログラムに通うが、そうしたところで状況は変わらない。給料の前借りを頼み、他人のベビーカーからオムツを盗む。先の見えない現実打ちのめされるジアは、もうすぐ生まれるお腹の子を養子に出すべきか悩み始める。愛する我が子と暮らしたい...叶わない当たり前を夢見る彼女の決断とは。



© 2022 A24 Distribution, LLC. All Rights Reserved.

## ファニー・ページ Funny Pages

2022年／アメリカ／86分

監督・脚本：オーウェン・クライン

音楽：ショーン・オヘイガン

プロデューサー：ジョシュ&ベニー・サフディ、ロナルド・ブロスタイン、セバスチャン・ベア＝マクラード、オスカー・ボイソン

出演：ダニエル・ゾルガードリ、マシュー・マー、マリア・ディッツィア、マイルズ・エマニュエル、ステイーヴン・アドリー＝ギアギス、ロン・リフキン、ルイズ・ラサー

第75回カンヌ国際映画祭 監督週間正式出品

第94回ナショナル・ボード・オブ・レビュー賞 インディペンデント映画トップ10

第32回ゴッサム・インディペンデント映画賞 ブレイクスルー監督賞ノミネート

第39回インディペンデント・スピリット賞 最優秀ブレイクスルー演技賞（ダニエル・ゾルガードリ）ノミネート

2023年オンライン映画批評家協会賞 新人監督賞ノミネート

2023年クロトゥルーディス賞 助演男優賞（マシュー・マー）ノミネート

米IndieWire誌 2022年ベスト映画25（第17位）

米Sight & Sound誌 2022年ベスト映画50（第24位）

米Little White Lies誌 2022年ベスト映画50（第27位）

米Film Stage 2022年ベスト映画50（第38位）

【INTRODUCTION】子役時代にノア・バームバック監督の名作『イカとクジラ』に出演したオーウェン・クラインが映画監督デビューを果たした本作は、16mmの懐かしいタッチの映像で綴られるオフビートでひねくれた青春コメディ。高校生のロバート（D・ゾルガードリ）は、師と仰ぐ人物の突然の死をきっかけにカートゥーン作家になることを決意し、地下の薄汚いアパートで中年男性たちと奇妙な共同生活を始めるがー。『グッド・タイム』などのサフディー兄弟がプロデューサーを務め、昨年のカンヌ国際映画祭の監督週間で上映された風変わりな愛すべき傑作。

### 【STORY】

ロバートは皆が見下す美術教師を恩師と仰ぎ、成人マンガの描き方を教わりながら高校生活を過ごしていた。しかし、その恩師を事故で亡くしてしまったことをきっかけに高校を中退。大学受験も放棄し、カートゥーン作家になることを決意。反対する両親のもとを離れてトレントンの汚いアパートの地下に引っ越すが、1人部屋はなく、シャワーも泥水のように汚い。さらに、ここに住むことは秘密にしなければならないという。ロバートはそんな奇妙な場所で、そこに住む中年男性たちと共同生活を始めるが...



© 2019 FP RIGHTS, LLC. All Rights Reserved

## フォルス・ポジティブ False Positive

2021年／アメリカ／92分

監督：ジョン・リー

脚本：ジョン・リー、イラナ・グレイザー

プロデューサー：ジョナサン・ワン

出演：イラナ・グレイザー、ジャスティン・セロー、ソフィア・ブッシュ、ザイナブ・ジャー、グレッツェン・モル、ピアース・ブロスナン

**【INTRODUCTION】** ルーシー（I・グレイザー）とエイドリアン（J・セロー）の夫婦は、何年もの不妊治療の末に理想の医師・ヒンドル博士（P・ブロスナン）と巡り合う。治療が始まると、ルーシーはすぐに妊娠に成功するが、彼女はお腹が大きくなるにつれ不穏な幻覚に悩まされるようになり、だんだん追い詰められていく。『007』シリーズのピアース・ブロスナンが高名ながらも怪しげな不妊治療医を怪演。主演のイラナ・グレイザーが脚本、プロデュースも兼任した、大胆不敵で野心的な展開が見どころのマトニティ・ホラー。

**【STORY】** 2年間妊活に励むも全く成果の出ないルーシーとエイドリアン。ある日2人は不妊治療の名医、ヒンドル博士の治療を受けられることに。すると彼女は、博士の治療を受け始めてすぐに男の子2人と女の子1人の三つ子を妊娠。驚きの結果に舞い上がるが喜びも束の間、夫婦は難しい決断を迫られる。やがて治療が進み、次第にお腹が大きくなっていくルーシーに異変が。幻覚や悪夢に悩まされ、何かに追い詰められていく。怪しい笑みを浮かべる博士と看護師たち。母になりたいと願う彼女を待ち受ける結末とは…。



© 2018 Low Tide Film, LLC All Rights Reserved

## ロー・タイド Low Tide

2019年／アメリカ／85分

監督・脚本：ケヴィン・マクマリン

音楽：ブルック・ブレア、ウィル・ブレア

出演：キアン・ジョンソン、アレックス・ニューステッター、ダニエル・ゾルガードリ、クリスティン・フロセス、シェー・ウィガム、ジェイデン・リーバハー

**第18回トライベッカ映画祭 最優秀監督賞（ケヴィン・マクマリン）ノミネート**  
**第35回アルティオス賞 マイクロバジェット部門 最優秀キャスト賞受賞**

【INTRODUCTION】舞台はニュージャージーの海岸沿いにあるビーチタウン。高校生のアラン（K・ジョンソン）と友人のレッド（A・ニューステッター）、スミッティ（D・ゾルガードリ）は対岸の別荘に侵入し盗みを繰り返しながら、長い夏をやり過ごしていた。ある日、アランと弟のピーター（J・リーバハー）は高価な金貨が入った袋を見つけるが、それを他の仲間には秘密にして。『IT/イット』シリーズのジェイデン・リーバハーほか注目の若手俳優が集結した本作は、犯罪に手を染め、そして追い詰められる少年たちが迎える結末に苦い後味が残る完成度の高い青春ドラマ。

【STORY】ビーチタウンに住むアラン、レッド、スミッティは、夏になると都会からやってくる金持ち達、通称“ベニー”の別荘に忍び込み金目の物を盗んでいた。働き者で真面目なアランの弟のピーターはいつも仲間外れにされていたが、ある夜ベニーの家から逃げようとしたスミッティが脚に怪我を負い、ピーターが見張り役として“探検”に連れ出されることに。地元では有名な地主の家に忍び込むと、アランとピーターは大量に金貨が入った袋を見つける。兄弟はこのことを他の仲間に秘密にしようと約束するが…。





© 2018 Slice the Movie, LLC All Rights Reserved.

## スライス Slice

2018年／アメリカ／82分

監督・脚本：オースティン・ヴェセリー

音楽：ネイサン・マシュー・デヴィッド、ルドウィグ・ゴランソン

出演：ザジー・ビーツ、チャンス・ザ・ラッパー、レイ・グレイ、マリリン・ドッズ・フランク、キャサリン・カニンガム、イラン・ノエル、ハンニバル・バレス、ウィル・ブリル、ティム・デッカー、ジョー・キーリー、クリス・パーネル、ポール・シェアー

### 2019年ファンゴリア チェーンソー アワー 助演男優賞 (チャンス・ザ・ラッパー) ノミネート

【INTRODUCTION】不気味な田舎町キングフィッシャーで、ピザの配達員たちが勤務中に殺されるという事件が発生。町中が不可解な謎に迫ろうと動き出す。果たして犯人は幽霊？ドラッグディーラー？それとも果たして？奇想天外なホラーコメディとなる本作には、チャンス・ザ・ラッパーの他、ドナルド・グローヴァー主演の人気シリーズ「アトランタ」にも出演するザジー・ビーツ、更には「ストレンジャー・シングス」のジョー・キーリーも登場するなど旬のキャストが集結。チャンスのMVを手がけてきたオースティン・ヴェセリー、快心の長編デビュー作。

【STORY】オオカミ男が街に帰ってきた夜、"ゴーストタウン"でピザ配達をしていたショーンが何者かに喉を切り裂かれ殺される。ショーンのガールフレンド、アストリッドは犯人への復讐を決意。同じ頃、記者のセイディも事件について情報を集めていた。そんなある晩、別の配達員もショーンと同様の手口で殺害されてしまう。手がかりとなるのは、過去に起こった中華料理屋の殺人事件と正義を謳う奇妙な集団...どれも不可解で謎は深まるばかり。不気味な街で起こる殺人劇の黒幕は、オオカミ男か、幽霊か、それとも...？



© 2020 A24 DISTRIBUTION, LLC. All Rights Reserved

## ヴァル・キルマー／映画に人生を捧げた男 Val

2021年／アメリカ／108分

監督・編集：レオ・スコット、ティン・プー  
プロデューサー：ヴァル・キルマー、レオ・スコット、ティン・プー  
音楽：ガス・スティーヴンソン  
出演：ヴァル・キルマー、ジャック・キルマー

第74回カンヌ国際映画祭 プレミア部門正式出品  
第6回クリティクス・チョイス・ドキュメンタリーアワード 最優秀伝記ドキュメンタリー賞／最優秀ナレーション賞（ジャック・キルマー、ヴァル・キルマー）／Most Compelling Living Subject of a Documentary（ヴァル・キルマー）受賞、最優秀記録ドキュメンタリー賞ノミネート  
2022年サテライト賞 最優秀長編ドキュメンタリー賞ノミネート  
2021年ワシントンD.C.映画批評家協会賞 最優秀ドキュメンタリー賞ノミネート  
米Indiewire誌 2022年ベストドキュメンタリー映画10（第10位）

【INTRODUCTION】昨年『トップガン マーヴェリック』のカムバックで映画ファンに感動を与えた名優ヴァル・キルマーは、2014年に冒された咽喉がんの闘病の末、機器の手を借りてようやく発話ができる状態になっていた。そんな彼が自らプロデュースしたドキュメンタリーにおいて、彼はこれまでの人生を振り返っていく。数々の代表作の未公開映像によりこれまでのキャリアが語られるほか、兄や彼自身が撮りためていた過去の映像により、映画とともにあったキルマーの少年時代が明らかになる。ナレーションを担当しているのは、息子で俳優のジャック・キルマー。

【STORY】『トップガン マーヴェリック』でカムバックしファンを驚かせた名優、ヴァル・キルマー。彼は咽喉がんを患い、闘病の末に声を失ってしまっていた。少年時代から現在まで、時を越えてカメラに収められた映像を通して、彼は自身の生涯を振り返る。息子で俳優のジャック・キルマーがナレーションを担当し、父の思いを語る。数々の代表作の裏側やプライベートのホームビデオから見える、映画とともにある彼の人生の喜びと苦しみ、家族との絆。声を失った今もファンの前に立つ、彼の等身大の姿に迫る。



© A24 DISTRIBUTION LLC, BRITISH BROADCASTING CORPORATION, NINE DAUGHTERS, SCREEN IRELAND 2022

## ゴッズ・クリーチャー God's Creatures

2022年／イギリス、アイルランド／100分

監督：サエラ・デイヴィス、アナ・ローズ・ホーマー  
脚本：シェーン・クローリー  
原案：フォーラ・クロニン・オリイリー、シェーン・クローリー  
プロデューサー：フォーラ・クロニン・オリイリー  
音楽：ダニー・ベンジー、ソーンダー・ジュリアーンズ  
出演：エミリー・ワトソン、ポール・メスカル、アシュリン・フランチオージ

**2022年英国インディペンデント映画賞 主演俳優賞（エミリー・ワトソン）／助演俳優賞（ポール・メスカル、アシュリン・フランチオージ）／新人脚本賞（シェーン・クローリー）／音楽賞（ダニー・ベンジー、ソーンダー・ジュリアーンズ）ノミネート**

**2023年アイルリッシュ映画&テレビアカデミー賞 作品賞／脚本賞（シェーン・クローリー）／助演男優賞（ポール・メスカル）／助演女優賞（アシュリン・フランチオージ）／国際女優賞（エミリー・ワトソン）ノミネート**

**第40回ミュンヘン国際映画祭 国際長編映画賞ノミネート**

**2023年クロトゥルーディス賞 助演女優賞（アシュリン・フランチオージ）／音楽賞（ダニー・ベンジー、ソーンダー・ジュリアーンズ）ノミネート**

**【INTRODUCTION】** アイルランドの風が吹きすさぶ漁村。義父の介護をしながら工場働くアイリーン（E・ワトソン）のもとに、海外へ出たまま7年間音沙汰のなかった息子ブライアン（P・メスカル）が突如戻ってくる。最愛の息子の帰還を喜ぶアイリーンだったが、ある日事件が起きる。愛する息子を守ろうと彼女がついた嘘が、一家と村の人々を引き裂いていく。昨年カンヌ国際映画祭監督週間上映された本作は、イギリスの名女優エミリー・ワトソンと『アフターサン』でアカデミー賞主演男優賞にノミネートされたポール・メスカルが親子を演じた意欲作。

**【STORY】** アイルランドの小さな漁村。1人の漁師の葬式が行われた日、海外へ行ったきり音信不通だったアイリーンの息子、ブライアンが突然戻ってくる。彼は祖父の牡蠣漁を継ぐと言い、早速準備にとりかかる。ある日、親子でバーへ行くとそこにはブライアンの元恋人、サラの姿が。アイリーンは2人を置いて先に帰宅し、次の朝いつものように出勤するが、遅れてやってきたサラの様子がおかしいことに気付く。愛する息子を失わないために母がついた一つの嘘。それは家族を巻き込み、村の人々を巻き込んでいく...

。



© 2021 THE HUMANS RIGHTS LLC. All Rights Reserved.

## ザ・ヒューマンズ The Humans

2021年／アメリカ／106分

監督・脚本・原作：スティーヴン・カラム

音楽：ニコ・ムーリー

出演：リチャード・ジェンキンス、ジェイン・ハウディシェル、エイミー・シューマー、ビーニー・フェルドスタイン、スティーヴン・ユアン、ジューン・スキップ

2021年インディアナ映画批評家協会賞 作品賞／アンサンブル演技賞／監督賞（スティーヴン・カラム）／脚色賞（スティーヴン・カラム）／助演男優賞（リチャード・ジェンキンス）／ブレイクアウト賞（スティーヴン・カラム）ノミネート

第38回インディペンデント・スピリット賞 撮影賞（ロル・クロウリー）ノミネート

第39回ミュンヘン国際映画祭 新人監督賞（スティーヴン・カラム）ノミネート

2022年ゴールドリスト賞 助演男優賞（スティーヴン・ユアン）受賞

2022年クロトゥルーディス賞 サウンドデザイン賞（ポール・アルムソン）ノミネート

第37回アルティオス賞 ローバジェット部門 最優秀キャスト賞ノミネート

英Guardian誌 2021年ベスト映画50（第8位）

米Indiewire誌 2021年ベスト長編デビュー映画10選

米Vogue誌 2021年ベスト映画25選

【INTRODUCTION】ピューリッツァー賞に2度ノミネート経験のある劇作家スティーヴン・カラムがトニー賞を受賞した自身の戯曲を映画化し監督デビューを果たした本作。ブレイカー家は感謝祭の夜、次女ブリジッド（B・フェルドスタイン）がパートナー（S・ユアン）と暮らすニューヨークの新居に集まってきた。一見仲が良さそうな彼らだったが、夜が更けるにつれ一家の会話は不穏さを増し、それに呼応するように古びた建物は不気味な物音を響かせ、そして次々に明かりが消えていくのだった。ヴァニティ・フェアほか同年のベスト映画リストに数多く選出された必見の一本。

【STORY】ブレイカー家は、感謝祭の日に次女ブリジッドとそのパートナーのリッチが住むニューヨークの新居にやってきた。引っ越したばかりで荷物はほとんどなく、がらんとした部屋に家族が集まっている。どこか薄気味悪い、古びたアパートの一室。他愛もない会話を繰り返す一家だが、夜が更けていくにつれて不穏な空気が漂い始める。トイレに籠りSNSを見続けるエイミー、父親が繰り返し見る悪夢、そして頻りに繰り返される小さな言い争い。古い建物も妙な音を響かせ、感謝祭の夜は奇怪さを増していく。